

2019年度(冬期) 京都大学阿武山観測所

-まんでんてらこや-

# 公開講座

参加費  
無料

日時: 2020年1月25日(土) 14:00-17:00

会場: 京都大学阿武山観測所

定員: 50名(申込先着順)

## 高圧物理学の世界

～高圧力の発生を目指して～

京都先端科学大学バイオ環境学部  
伊東 和彦 准教授

阿武山観測所では季節ごとの、春(4月)・夏(7月)・秋(10月)・冬(1月)に、一般市民対象『公開講座』を開講します。  
地震学や防災・減災に限定することなく、多様な分野で活躍の講師を招いて話題を提供してもらい、みなさまの探究心を呼び起こします。

申込み

阿武山観測所ホームページ <http://abuyama.com>  
先着順(定員に達した時点で受付終了)



主催: 京都大学防災研究所 阿武山観測所  
阿武山地震観測所・サイエンスミュージアムプロジェクト

# program

## 高圧物理学の世界

～高圧力の発生を目指して～



京都先端科学大学バイオ環境学部 伊東 和彦 准教授

昭和36年 大阪市生まれ

京都大学大学院理学研究科 地球物理学専攻修士課程修了 博士(理学)  
専門は地球内部物理学、固体物性、結晶合成

前回の講座では、『マントル鉱物の結晶合成～ペリドットの巨大宝石を求めて～』をテーマにカンラン石の大型結晶の人工合成法と、その地球内部物理学との関わりについてのお話をしました。そこでは、アメリカのブリッジマンが開発した大型単結晶合成法には触れませんでした。20世紀初頭から始まった高圧物理学の発展は主としてこのブリッジマンに負うところが大きく、その功績によって彼は1946年にノーベル物理学賞を受賞しています。

今回は地球内部の高圧力の環境を実験室で実現するため、ブリッジマンを始めとする研究者たちが困難を解決して来た方法をたどります。



6方押高圧プレス



高圧プレス



重錘式圧縮装置



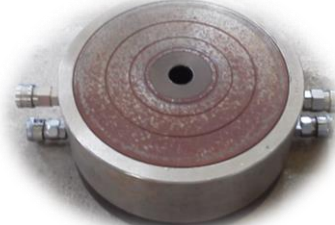
6方押高圧プレスアンビル部



マルチアンビル



ダイヤモンドアンビルセル



ピストンシリンダー型高圧容器

阿武山観測所のサポーター制度について

観測所では、サイエンスミュージアムプロジェクトを皆様方と一緒に推進し活動する「阿武山サポーター」(ボランティア)を募集しています。ご関心のある方はお気軽にスタッフまでお問合せください。

所在地: 〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原944  
京都大学防災研究所 阿武山観測所